

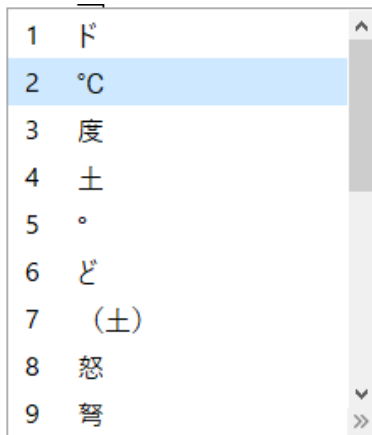
記号・絵文字の入力

記号の入力:

「今朝の室温は 20℃」と書く時、「℃」の入力はどうされていますか？

もちろん「ど」と入力してから、「スペースキーを押す」のですよね。

スペースキーを押すと、下記の「変換候補」の中に、ちゃんと「℃」が見当たります。 それにしても、色々ありますね。土曜日の略の(土)、これは便利そうです。 両側に「カッコ」を描く必要がありません。

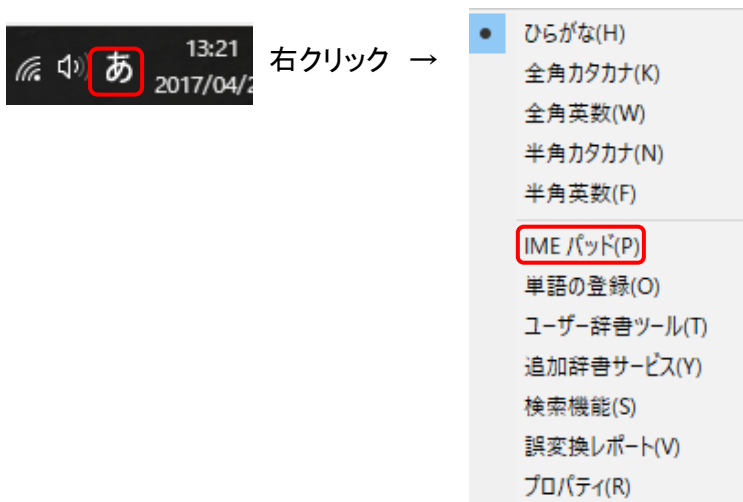


次の候補はどうなっているのか？ ボックス右のスライドバーを下げてみましょう。

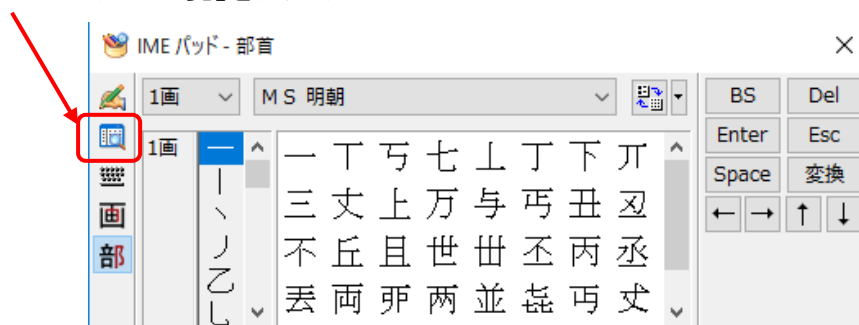
「⊕」とか、「フ」などもあります。

記号の入力方法は、基本的には以下の方法によります。

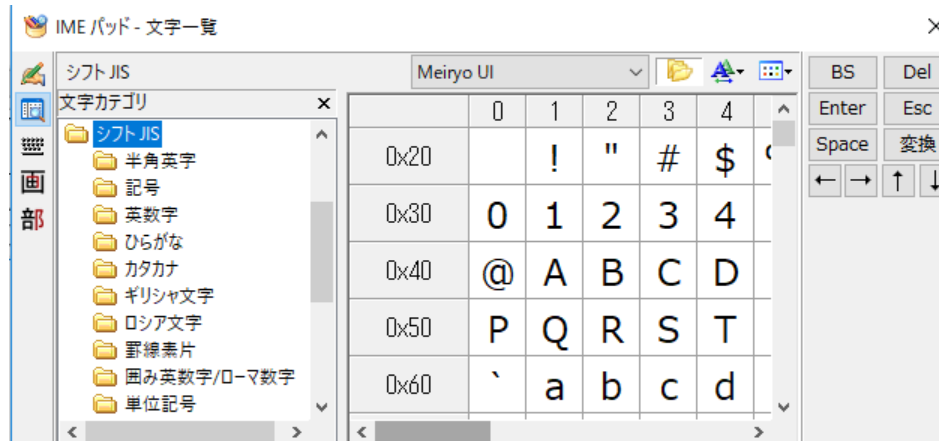
1) 画面右下の「あ」(又は「A」)を右クリック → 「IME パッド」をクリック → IME パッドがでる



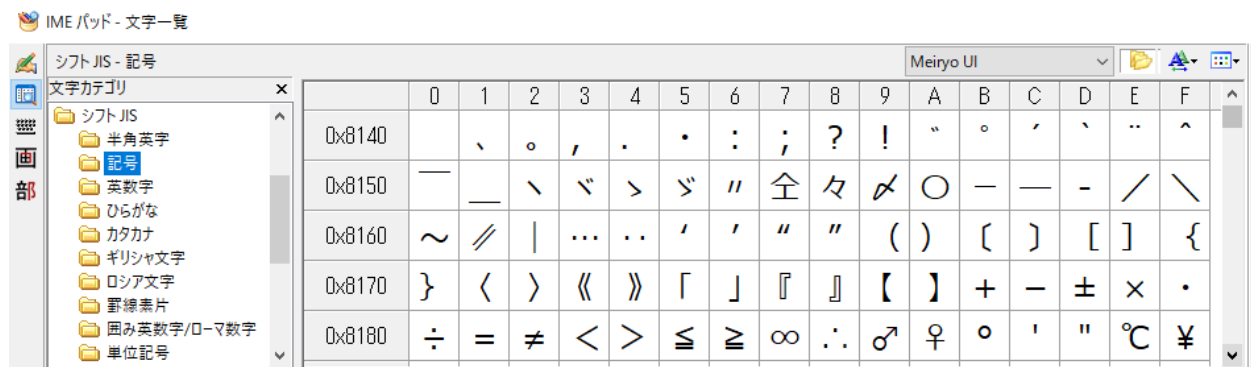
2) IME パッドの「文字一覧」をクリック



3)「文字一覧」が出る。ここに記号類も入っている。(私の好みは「シフト JIS」です。使いやすいので)



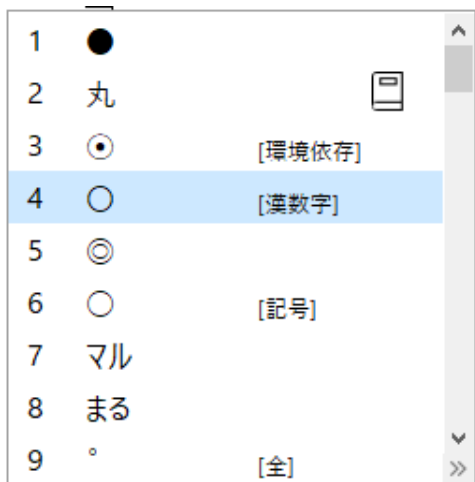
4)「記号」を押すと、右側に記号の一覧が出るので、この表から必要なものを選ぶ。



以上は正攻法ですが、いかにも手間がかかります。それよりも、今のワードやエクセルでは、「読みを入力 → スペースキーで変換候補を探す」という方法で、色々な文字や記号が即時出てきます。

例えば:

・「まる」と入れてスペースキーを押すと = ○、●、◎、⊙、などなど



同様に

・「さんかく」=△、▽、▲ 「しかく」=□、◇、■

・「ほし」=☆、★、☆彡

・「やじるし」 = →、↓、↑、←、⇒、⇔、➡、など

* 方向を示す矢印は、むしろ『うえ』=↑、「みぎ」=→、などを入力→変換の方が速いです。また、☞とか☜といった絵文字も変換候補に入っています。色々やってみてください。

・「たんい」=mg、Å、 \int など。

*これも、それぞれの読みを入力した方が速い。「みりぐらむ」=mg、mg 「おんぐすとろーむ」=Å など。

・「かっこ」=(),【】、『』

・「すうがく」=÷、▽、±、√

*これも「わる」=÷、「るーと」=√と、それぞれの読みを入力した方が速い。

・丸囲み数字・・・「すうじ」で出せるが、

1	①	[環境依存]	^
2	②	[環境依存]	
3	③	[環境依存]	
4	④	[環境依存]	
5	⑤	[環境依存]	
6	⑥	[環境依存]	
7	⑦	[環境依存]	
8	⑧	[環境依存]	v
9	⑨	[環境依存]	>>

それより直接それぞれの数字を入れて変換した方が速い。

「1」と入れて変換すると =①、① など。「2」だと=②②、(2)など

・その他、読みを入力するとすぐに検索できるもの:

「かける」=×、「わる」=÷、「から」=～、「おなじ」=〃、ゞ、々

・郵便番号マーク → 「ゆうびん」=〒、〒

などもあります。

このように、現在の漢字変換は、一々IME パッドを開かなくても、「読み」を入力すれば関連した記号を即時呼び出せます。

絵文字:

スマホやメールに、若い人が絵文字を使っていますね。これも、「読み」を入力して変換するだけで簡単に出来ます。

例えば

「あめ」=☔、☔、☔

「わらう」=((`▽`))ケラケラ、(*´艸`)クスクス

「なく」=(ノ厶)シクシク…、(´;ω;`)ウウ

アハハ、こういう字を書いていますと私もなんだかおかしくなってきました。

それでは、バイバイ。(^^)/~~~~